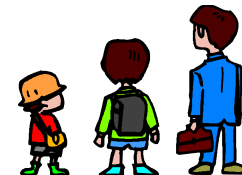


# 5月21日（月）「日食」観察へむけて・・・



平成24年5月21日の朝、日本の広い範囲で日食を見ることができます。25年ぶりに金環日食が見られる地域もあり、観測・観察へむけてニュース等でも次第に話題にのぼることが増えています。岡山では金環日食は見られませんが、太陽の93%が欠けて見える部分日食が楽しめそうです。

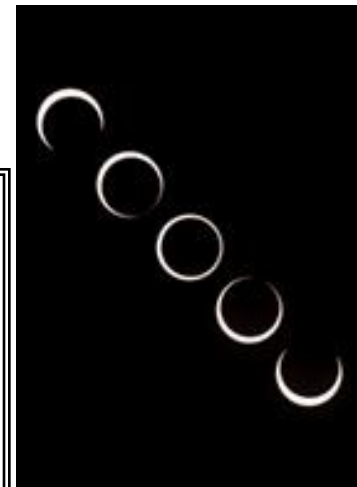
子ども達の自然や科学への興味関心につながる好機であるため学校でも観察を勧めておられることでしょう。しかし**太陽を直視することで起こる目の障害**や日食が登校時刻に重なることから**交通事故等への懸念**も指摘されています。日食観察を楽しむため、学校でも危険回避のため事前の指導を適切に行う必要があります。

**肉眼での太陽直視は非常に危険！**

**日食と通学時刻が重なります！**

日食の観察に当たっては太陽を直視しないこと、また安易にサングラスやカラーフィルム等を用いることも網膜損傷や失明の危険があること等を呼び掛け、適切な観察の仕方（専用グラスの使用等）を指導しましょう。  
また学校で一斉に集合して観察をする場合等は教職員間の共通理解や保護者への説明を十分にしましょう。

ちょうど朝の登校時刻と重なる時間帯が、日食の一番のハイライトとなります。  
通学途中、道路上で太陽を見上げながらの登校は交通事故にあう可能性も高くなります。  
通学途中での観察はしないよう、登校に当たっての安全指導を徹底してください。  
また教職員についても出勤時に自家用車で事故等起こさないよう注意をしてください。



2010年1月15日  
ミャンマーで見られた  
金環日食

## 金環日食・・・

日食は太陽の前を横切る月によって太陽が隠される現象です。今回の日食では月が太陽よりわずかに小さく見えるために、月と太陽がちょうど重なる地域では太陽の周囲が円環状に見える金環日食になります。

日食観察危険回避へむけての情報提供は次のHPで見ることができますのでぜひアクセスしてみてください

「2012年金環日食日本委員会」  
「国立天文台」  
「世界天文年2009日食観察ガイド」

検索